

による乳頭浮腫. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

42) 柳沢秀一郎, 長木康典, 早坂征次: α -グルコシダーゼ阻害剤を内服中の糖尿病患者にみられた眼内炎の1例. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

43) 長木康典, 早坂征次, 中村伸男, 早坂依里子: 上方裂孔原性網膜剥離に色素性境界線がみられた1例. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

44) 張 学云, 早坂征次, 早坂依里子, 長木康典: 有色家兎でのLPS惹起前房内フレア上昇に対するSN50ペプチド(NF- κ B抑制剤)の抑制効果. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

45) 中村伸男, 早坂征次, 張 学云, 長木康典, 松本真幸, 早坂依里子, 寺澤捷年: ヒト網膜色素上皮細胞におけるIL-6とIL-8の発現に及ぼすbaicalein(漢方薬由来のフラボノイド)による抑制効果. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

46) 北川清隆, 早坂征次, 長木康典: 液状後発白内障の前房フレア値. 第47回富山眼科集談会, 2002. 12, 富山.

47) 早坂征次: 薬物と虫による眼病変(特別講演). 第125回和歌山眼科学会, 2002. 12, 和歌山.

48) 長木康典, 早坂征次: 白内障術後眼内炎の発生頻度. ジャムコンセミナー2002, 2002. 12, 福岡.

耳 鼻 咽 喉 科 学

教 授	渡 辺 行 雄
助 教 授	麻 生 伸 肇
助 教 授	中 川 肇
	(学内併任・医療情報部)
講 師	將 積 日出夫
講 師	浅 井 正 嗣
助 手	安 村 佐都紀
助 手	木 村 寛
助 手	本 島 ひとみ
助 手	十二町 真樹子
助 手	高 倉 大 匡
助 手(前)	伏 木 宏 彰
前任技術官	武 田 精 一

◆ 著 書

- 1) 渡辺行雄: めまい. 「耳鼻咽喉科診療プラクティス9, 小児の耳鼻咽喉科診療」川城信子編, 63-66, 文光堂, 東京, 2002.
- 2) 渡辺行雄: 小児声門下狭窄-癒痕性狭窄に対するレーザー治療の効果と限界-. 「耳鼻咽喉科診療プラクティス10, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の小児のレーザー治療」池田勝久 他編, 91, 文光堂, 東京, 2002.

◆ 原 著

- 1) Yasuda K, Fushiki H, Wada R, Watanabe Y: Spatial orientation of postrotatory nystagmus during static roll tilt in cats. *J Vestib Res* 12, 15-23, 2002.
- 2) Barmack NH, Errico P, Ferraresi A, Fushiki H, Pettorossi VE, Yakhnitsa V: Cerebellar nodulectomy impairs spatial memory of vestibular and optokinetic stimulation in rabbits. *J. Neurophysiol* 87(2002), 962-975.
- 3) Satsuki Yasumura, Shin Aso, Michirou Fujisaka, Yukio Watanabe: Cochlear implantation in a patient with Mitochondrial encephalopathy, lactic acidosis, and stroke-like episodes (MELAS) syndrome - a case report. *Cochlear implants -An update*, 511-513, Kugler Publications, The Hague, The Netherlands, 2002.
- 4) 麻生 伸, 木村 寛, 十二町真樹子, 山本森弘, 藤坂実千郎, 武田精一, 渡辺行雄: メニエール病へ移行した急性低音障害型感音難聴の特徴. *Audiology Japan* 45:155-160, 2002.

- 5) 伏木宏彰, 渡辺行雄: 視覚誘発性自己回転感における周辺視野の重要性. *Equilibrium Res.* 61(3):165-171, 2002.
 - 6) 安村佐都紀, 麻生 伸, 本島ひとみ, 坪田雅仁, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 耳鼻咽喉科処置—耳浴の有用性について—. *耳鼻咽喉科臨床*95(2):139-143, 2002.
 - 7) 渡辺行雄, 武田精一: Windows搭載ノートパソコンによるアナログ情報処理. *耳鼻咽喉科展望*45補(2):122-124, 2002.
 - 8) 渡辺行雄, 将積日出夫, 武田精一: 直線加速度刺激負荷VEMP実験のコンピュータシステム. *耳鼻咽喉科展望*45補(2):125, 2002.
 - 9) 武田精一, 安田恵子, 渡辺行雄: ライブストリーミングの実際. *耳鼻咽喉科展望*45補(2):139-141, 2002.
 - 10) 藤坂実千郎, 将積日出夫, 渡辺行雄: 当科におけるナビゲーションシステムの使用経験(第3報). *耳鼻咽喉科展望*45(5):413-416, 2002.
- ◆ 総 説
- 1) 麻生 伸: 聴性脳幹反応(ABR)について. *耳鼻咽喉科Q&A* 36, 280-281ノ3, 六法出版, 東京, 2002.
 - 2) 将積日出夫: めまいのリハビリテーション. *ENT ONI* 13:53-60, 全日本病院出版会, 東京, 2002.
 - 3) 五十嵐良和, 中川肇: Shared decision making に対応した情報提供—患者の立場に立った情報提供—. *JOHNS* 18(8):1407-1412, 東京医学社, 東京, 2002.
- ◆ 症例報告
- 1) 坪田雅仁, 藤坂実千郎, 将積日出夫, 高倉大匡, 渡辺行雄, 大井秀哉: 脳膿瘍で発見された中耳真珠種の2例. *耳鼻咽喉科臨床*95(6):591-595, 2002.
 - 2) 赤荻勝一, 渡辺行雄: ベシル酸ベポタスチンの投与により著明に鼻閉が改善した1症例. *アレルギー・免疫*9(11):86-88, 2002.
- ◆ 学会報告
- 1) 西条寿夫, 梅野克身, 高倉大匡, ダヤワンサ・サマンタ, 小野武年, 永嶋義直, 大須弘之, 矢田幸博, 鈴木敏幸: 天然香料セドロールの自律神経系および脳波活動に及ぼす作用. 第79回日本生理学会, 2002, 3, 広島.
 - 2) 梅野克身, 高倉大匡, ダヤワンサ・サマンタ, 堀 悦郎, 田淵英一, 小野武年, 西条寿夫: 空間連想課題における課題依存的なシータ波のコヒーレンス解析. 第79回日本生理学会, 2002, 3, 広島.
 - 3) 中川 肇, 渡辺行雄, 林 隆一, 宮脇利男, 二谷 武, 境美代子, 丸山 宗, 清水哲郎, 三村泰彦, 野手良剛: ICT(Infection Control Team)活動と耳鼻咽喉科病棟の多剤耐性菌検出の状況. 第12回北陸耳鼻咽喉科感染症研究会, 2002, 4, 金沢.
 - 4) 安村佐都紀, 将積日出夫, 安田恵子, 中川 肇, 渡辺行雄: アルゴンプラズマ凝固を用いた下甲介焼灼術. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 5) 高倉大匡: 音順列弁別課題遂行中の加齢によるヒト側頭葉内側部の識別的活動性. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 6) 安部英樹, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 小児両側反回神経麻痺症例に行ったEjnell法. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 7) 丸山元祥, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 上田結花里: 耳下部に発症した石灰化上皮腫の1例. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 8) 小林健二, 浅井正嗣, 本島ひとみ, 渡辺行雄: 粘膜下に埋没した下咽頭魚骨異物の1症例. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 9) 石川亜紀, 安部英樹, 伏木宏彰, 将積日出夫, 渡辺行雄: 上顎洞原発plasmacytomaの1例. 第38回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 4, 富山.
 - 10) 本島ひとみ, 丸山元祥, 伏木宏彰, 浅井正嗣, 渡辺行雄, 種市尋宙, 二谷 武, 八木信一: 呼吸障害を主訴とした新生児咽頭腫瘤性病変の2症例. 第20回北陸頭頸部腫瘍研究会, 2002, 4, 金沢.
 - 11) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 二谷 武: 哺乳時呼吸障害をきたした新生児の1例. 第23回日本嚥下研究会, 2002, 4, 福岡.
 - 12) 麻生 伸, 釣田美奈子, 石川亜紀, 木村 寛, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 若年性高度難聴の対側耳聴力障害. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
 - 13) 将積日出夫, 坪田雅仁, 安部英樹, 渡辺行雄: VEMP検査の定量的解析方法の工夫. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
 - 14) 浅井正嗣, 小林健二, 渡辺行雄: 姿勢維持機能に対する加齢の影響浅井正嗣. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
 - 15) 木村 寛, 麻生 伸, 十二町真樹子, 渡辺行雄, 藤坂実千郎: グリセロール試験によるメニエール病移行症例の分析. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
 - 16) 伏木宏彰, 小林健二, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 視性自己回転感の身体動揺に与える影響—ビデオ画

- 像解析を用いた検討－. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
- 17) 藤坂実千郎, 將積日出夫, 安村佐都紀, 麻生 伸, 渡辺行雄: 当科におけるナビゲーションシステムの経験. 第103回日本耳鼻咽喉科学会, 2002, 5, 東京.
 - 18) 安村佐都紀, 將積日出夫, 安田恵子, 中川 肇, 渡辺行雄: アルゴンプラズマ凝固を用いた下甲介粘膜焼灼術. 第14回花粉症研究会, 2002, 5, 富山.
 - 19) 安村佐都紀, 麻生 伸, 坪田雅仁, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 顔面神経麻痺に対するステロイド大量治療法導入後の顔面神経減荷手術の検討. 第25回日本顔面神経研究会, 2001, 6, 高知.
 - 20) 本島ひとみ, 將積日出夫, 浅井正嗣, 中川 肇, 渡辺行雄: ENG記録におけるいわゆるTransitory alternating saccadeの検討. 第291回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 6, 金沢.
 - 21) 高倉大匡, 麻生 伸, 渡辺行雄, 小野武年, 西条寿夫: 環境音を用いた順列弁別課題遂行中の事象関連電位の解析. 第291回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 6, 金沢.
 - 22) 安村佐都紀, 將積日出夫, 安田恵子, 中川 肇, 渡辺行雄: アルゴンプラズマ凝固を用いたアレルギー性鼻炎症例に対する下鼻甲介手術について. 第23回富山免疫アレルギー研究会, 2002, 6, 富山.
 - 23) 安部英樹, 本島ひとみ, 將積日出夫, 渡辺行雄: 頸動脈小体腫瘍症例. 第64回耳鼻咽喉科臨床学会, 2002, 6, 大阪.
 - 24) 五十嵐良和, 中川 肇. 患者のQOLを重視した中耳術後Dressing. 第64回耳鼻咽喉科臨床学会, 2002, 6, 大阪.
 - 25) 小林健二, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 外傷性副鼻腔異物の1例. 第64回耳鼻咽喉科臨床医学会, 2002, 6, 大阪.
 - 26) 浅井正嗣, 丸山元祥, 安村佐都紀, 渡辺行雄, 淵澤竜也, 本郷和久, 足立雄一: アデノイド切除と扁桃摘出術を施行した筋ジストロフィーの1症例. 第46回日本小児耳鼻咽喉科研究会, 2002, 7, 大阪.
 - 27) 渡辺行雄, 武田精一: Windows搭載ノートパソコンによるアナログ情報処理. 第18回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2002, 7, 東京.
 - 28) 渡辺行雄, 將積日出夫, 武田精一: 直線加速度刺激負荷VEMP実験のコンピュータシステム. 第18回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2002, 7, 東京.
 - 29) 武田精一, 安田恵子, 渡辺行雄: ライブストーリーミングの実際. 第18回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2002, 7, 東京.
 - 30) 麻生 伸, 藤坂実千郎, 安村佐都紀, 木村 寛, 十二町真樹子, 渡辺行雄: 中耳手術における術中蝸電図モニタリングの有用性と問題点. 第32回日本聴覚医学会ERA研究会, 2002, 7, 東京.
 - 31) 高倉大匡, 麻生 伸, 渡辺行雄, 小野武年, 西条寿夫: 音順列弁別課題遂行中のヒト海馬体の活動に対する加齢の影響. 第50回中部地方部会連合会, 2001, 7, 浜松.
 - 32) 藤坂実千郎, 將積日出夫, 安村佐都紀, 麻生 伸, 渡辺行雄: 当科におけるナビゲーションシステムの経験. 第50回中部地方部会連合会, 2001, 7, 浜松.
 - 33) 梅野克身, ダヤワンサ・サマンタ, 高倉大匡, 堀 悦郎, 田淵英一, 小野武年, 西条寿夫: 外部制御による空間移動連想課題中のヒト脳波の課題依存的な活動性. 第25回日本神経科学大会, 2002, 7, 東京.
 - 34) ダヤワンサ・サマンタ, 梅野克身, 高倉大匡, 小野武年, 永嶋義直, 大須弘之, 矢田幸博, 鈴木敏幸, 西条寿夫: Autonomic and EEG responses in Cedrol inhalation. 第25回日本神経科学大会, 2002, 7, 東京.
 - 35) 安村佐都紀, 將積日出夫, 上田直子, 渡辺行雄: エアーカーリック検査施行時の自律神経症状の検討. 第20回頭頸部自律神経研究会, 2002, 8, 東京.
 - 36) 浅井正嗣, 小林健二, 渡辺行雄: マン姿勢に対する加齢の影響. 第292回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 9, 金沢.
 - 37) 坪田雅仁, 安村佐都紀, 麻生 伸, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 顔面神経麻痺に対するステロイド大量投与方法導入後の顔面神経減荷術の検討. 第292回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 9, 金沢.
 - 38) Y Watanabe and M Asai: Three dimensional analysis of disequilibrium in cases with unilateral vestibular disorders. 22nd Barany Society Meeting 2002, 9, Seattle.
 - 39) H Shojaku, H Abe, M Tsubota, N Ueda, Y Watanabe: Glycerol VEMP. 22nd Barany Society Meeting 2002, 9, Seattle(USA).
 - 40) Barmack NH, Yakhnitsa V, Ferraresi A, Errico P, Pettorossi VE, Fushiki H: Impaired spatial memory of vestibular and optokinetic stimulation in rabbits following nodulectomy. Vestibular influences on Movement Satellite Meeting of 22nd Barany Society Meeting, 2002, 9, Seattle.

- 41) 麻生 伸, 藤坂実千郎, 木村 寛, 高倉大匡, 十二町真樹子, 渡辺行雄: 中耳炎が原因と推測された高度難聴症例の分析. 第47回日本聴覚医学会, 2002, 10, 仙台.
- 42) 木村 寛, 麻生 伸, 十二町真樹子, 渡辺行雄, 藤坂実千郎: 軽度の浮動性めまいの有無による急性低音障害型感音難聴の分析. 第47回日本聴覚医学会, 2002, 10, 仙台.
- 43) 高倉大匡, 麻生 伸, 安村佐都紀, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 言語獲得期および獲得前失聴成人例の人工内耳術後経過について. 第47回日本聴覚医学会, 2002, 10, 仙台.
- 44) 和田倫之助, 將積日出夫, 藤坂実千郎, 渡辺行雄, 嶋田 豊: 接触型硬性内視鏡を用いた舌表面微細構造観察の工夫~舌診への応用を目的として~. 第18回日本耳鼻咽喉科漢方研究会, 2002, 10, 東京.
- 45) 將積日出夫, 坪田雅仁, 安部英樹, 渡辺行雄, 牛島良介: VEMP検査の定量的解析方法. 第12回日本耳科学会, 2002, 10, 東京.
- 46) 坪田雅仁, 安村佐都紀, 麻生 伸, 渡辺行雄: 当科における末梢性顔面神経麻痺の最近の治療動向. 第12回日本耳科学会, 2002, 10, 東京.
- 47) Umeno K., Takakura H., Hori E., Tabuchi E., Miyamoto K., Ono T. and Nishijo H.: Imagery navigation evoked coherent theta wave oscillation in humans. International Symposium on Limbic and Association Cortical Systems -Basic, Clinical and Computational Aspects-, 2002, 10, Toyama, Japan.
- 48) 安部英樹, 將積日出夫, 坪田雅仁, 渡辺行雄: VEMP定量的解析の実際. 第61回日本めまい平衡医学会, 2002, 10, 富山.
- 49) 武田精一, 將積日出夫, 渡辺行雄: 直線加速度刺激負荷VEMP実験のコンピュータシステム. 第61回日本めまい平衡医学会, 2002, 10, 富山.
- 50) 小林健二, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 高齢者における足踏み動作の三次元ビデオ動作解析. 第61回日本めまい平衡医学会, 2002, 10, 富山.
- 51) 將積日出夫, 安部英樹, 坪田雅仁, 渡辺行雄, 関要次郎, 牛島良介: 骨導VEMP検査. 第32回日本臨床神経生理学会, 2002, 11, 福島.
- 52) 藤坂実千郎, 將積日出夫, 渡辺行雄, 石田正幸, 荒井博史: 当科におけるナビゲーションシステムの誤差と対策について(第2報). 第4回耳鼻咽喉科ナビゲーション研究会, 2002, 11, 金沢.
- 53) 和田倫之助, 將積日出夫, 藤坂実千郎, 渡辺行雄, 嶋田 豊: 舌診への応用を目的とした接触型硬性内視鏡による舌表面微細観察の工夫. 第13回北陸地区耳鼻咽喉科漢方研究会, 2002, 12, 金沢.
- 54) 安村佐都紀, 丸山元祥, 石川亜紀, 將積日出夫, 稲葉博司, 渡辺行雄, 金兼弘和, 野村恵子, 渡辺綾佳, 赤荻勝一: 小児にみられた鼻腔Ewing肉腫の1例. 第293回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 12, 金沢.
- 55) 高倉大匡, 麻生 伸, 安村佐都紀, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 言語獲得期および獲得前失聴成人2症例の人工内耳術後経過. 第293回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2002, 12, 金沢.
- 56) 安部英樹, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 口蓋垂に発生した乳頭腫の1例. 第39回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 12, 富山.
- 57) 石川亜紀, 安部英樹, 將積日出夫, 渡辺行雄: 腕頭動脈蛇行症の1例. 第39回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 12, 富山.
- 58) 五十嵐良和: 既存機器を利用したビデオラリソグ手術. 第39回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 12, 富山.
- 59) 赤荻勝一: 最近経験した鼻石, 扁桃結石の2症例. 第39回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 12, 富山.
- 60) 清水勝利: 済生会富山病院の救急診療. 第39回日耳鼻富山県地方部会, 2002, 12, 富山.
- 61) 五十嵐良和: 頸部打撲を誘因とした小児深頸部膿瘍症例. 第55回日耳鼻新潟県地方部会学術講演会. 2002年12月, 新潟.

◆ その他

- 1) 渡辺行雄: 前庭機能異常に関する調査研究. 「厚生省科学研究費補助金(特定疾患対策研究事業)平成13年度総括研究報告書」19-20, 2002.
- 2) 渡辺行雄, 將積日出夫, 石川亜紀, 安部英樹: 2001年メニエール病疫学調査報告. 「厚生省科学研究費補助金(特定疾患対策研究事業)平成13年度総括研究報告書」104-106, 2002.
- 3) 渡辺行雄, 麻生 伸, 木村 寛, 將積日出夫: メニエール病の診断基準-疑い例から確実例へ移行した例の分析-. 「厚生省科学研究費補助金(特定疾患対策研究事業)平成13年度総括研究報告書」107-109, 2002.
- 4) 渡辺行雄, 浅井正嗣, 清水勝利, 小林健二: 前庭機能異常症例の体平衡3次元解析. 「厚生省科学研究費補助金(特定疾患対策研究事業)平成13年度総括研究報告書」110-112, 2002.
- 5) 渡辺行雄, 將積日出夫, 丸山元祥: 中耳圧刺激

- 装置（メニエット）による重症メニエール病の治療経験（続報）。「厚生省科学研究費補助金（特定疾患対策研究事業）平成13年度総括研究報告書」113-114, 2002.
- 6) 渡辺行雄：めまい. 富山情報10月23日号「体のこと知っ得!」, 2002.
 - 7) 渡辺行雄：メニエール病. メドトロニックエヌティー株式会社勉強会—耳鼻咽喉科における新治療方法—, 2002, 2, 東京.
 - 8) 渡辺行雄：前庭誘発筋電位(VEMP)の臨床的意義. 第26回愛知県耳鼻咽喉科研修会教育講演, 2002, 2, 名古屋.
 - 9) 麻生 伸：新生児聴覚スクリーニングについて. 富山県産婦人科医会学術研修会, 2002, 2, 富山.
 - 10) 麻生 伸：新生児の聴覚スクリーニングについて. 第41回日本小児神経学会北陸地方会公開シンポジウム「聴力障害をもった児童への対応」, 2002, 2, 金沢.
 - 11) 將積日出夫：前庭誘発筋電位(VEMP)の臨床的意義. 第3回秋田上気道疾患研究会, 2002, 3, 秋田.
 - 12) 將積日出夫：口腔内乾燥症の診断と治療—最近の動向—. 第10回富山県耳鼻咽喉科臨床研究会, 2002, 3, 富山.
 - 13) 渡辺行雄：診療所におけるパソコン周辺機器. 第103回日本耳鼻咽喉科学会ランチョンセミナー, 2002, 5, 東京.
 - 14) 麻生 伸：人工内耳の新しい電極と新コード化法について. 第171回富山県聴覚障害研究会, 2002, 5, 富山.
 - 15) 將積日出夫：口腔内乾燥症をめぐる最近の知見. 平成14年第1回帝耳会臨床懇話会, 2002, 5, 東京.
 - 16) 將積日出夫：前庭性誘発筋電位検査. 呉西地区耳鼻咽喉科研究会特別講演, 2002, 5, 高岡.
 - 17) Y. Watanabe and M. Asai: Three dimensional analysis of disequilibrium in cases with unilateral vestibular disorders. 3rd Medtronic Xomed Asia Pacific ENT conference, 2002, 5, Cairns.
 - 18) 麻生 伸：めまいのリハビリ—平衡訓練と理学療法—. 金沢市医師会学術講演会特別講演, 2002, 6, 金沢.
 - 19) 麻生 伸：早期に発見された難聴乳幼児のABRによるフォローアップ. 第32回日本聴覚医学会ERA研究会特別発言パネルディスカッション, 2002, 7, 東京.
 - 20) 渡辺行雄：中耳圧刺激装置によるメニエール病治療. 第19回日本めまい平衡医学会医師講習会, 2002, 7, 京都.
 - 21) 渡辺行雄：耳鼻咽喉科領域における医療情報処理. 村上・岩船地区4病院研究会特別講演, 2002, 9, 新潟.
 - 22) 上田結花里：聴神経腫瘍の2症例—診断と治療—. 社会保険高岡病院症例検討会, 2002, 9, 高岡.
 - 23) 渡辺行雄：中耳加圧装置（メニエット）によるメニエール病治療—各種メニエール病治療法との比較を中心に—. 第3回京滋めまいカンファレンス特別講演, 2002, 10, 京都.
 - 24) 渡辺行雄：めまい—発生のしくみと対策—. 第61回日本めまい平衡医学会開催記念市民公開講座, 2002, 10, 富山.
 - 25) 麻生 伸：めまい診療に必要な聴覚検査. 第61回日本めまい平衡医学会教育セミナー, 2002, 10, 富山.
 - 26) 將積日出夫：中耳加圧療法. 第61回日本めまい平衡医学会シンポジウム I, 2002, 10, 富山.
 - 27) 浅井正嗣：平衡機能評価に応用できる最近の技術. 第61回日本めまい平衡医学会シンポジウム II, 2002, 10, 富山.
 - 28) 麻生 伸：人工内耳装用児への教育について. 第2回人工内耳に関する教育研修会, 2002, 11, 金沢.
 - 29) 渡辺行雄：耳鼻咽喉科における I T—医育機関の対応—. 日耳鼻第16回専門医講習会, 2002, 11, 千葉.